

関係各位

平成31年3月吉日
島根生活支援リハビリテーション・ケア研究会代表 小林 修

拘縮・褥瘡・嚥下に影響する姿勢ケア研修会のご案内

謹啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、島根生活支援リハビリテーション・ケア研究会では、下記の日程で 大淵哲也 先生を講師として、研修会を開催することとなりました。大淵先生は全国各地で講師をされ、著書も多数あり、大変ご活躍されています。今回の研修では、先生が講演されている内容を網羅する形で2日間ご講演頂くことになりました。

多数の方のご参加をお待ちしておりますので、貴施設内で回覧いただき、お誘い申し合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

謹白

— 記 —

テーマ：『拘縮／褥瘡／嚥下に影響する姿勢ケア：考え方と実践』

～要介護であっても健康な心身のための一番の基礎：すべての職種の皆さまへ～

講師：大淵 哲也 先生（理学療法士・介護支援専門員）

日時：平成31年 6月8日（土）「総論」13：30～17：00（受付13：00～）

平成31年 6月9日（日）「実践」9：00～15：30（受付8：30～）

※初日・2日目で参加者が違う場合、連名でお申し込みください。

（2日間通しての参加をお勧めいたします）

会場：寿生病院 6階大会議室（島根県出雲市上塩冶町2862-1）

参加費：5000円（学生1000円：受付時に学生証をご提示ください）

（1日のみの参加は3000円。参加日をご指定下さい）

対象：80名 機能訓練指導員・医療専門職（理学療法士・作業療法士・看護師 等）
介護職員・訪問介護・通所サービス・福祉用具事業者
介護支援専門員 老人福祉・身障施設等の介護福祉事業所勤務の方

※会場の関係上先着順に80名定員とさせていただきます。

※応募者多数の施設の方には参加者数についてご相談させていただくことがあります。

応募方法：表題を「参加申し込み」として①氏名、②所属先、③職種を記入し、
下記アドレスまでメールにて送信下さい。

メールアドレス：**shimane.seikatucare@gmail.com**



締め切り：平成31年5月17日（金）まで

《ご案内》

- 食事につきましては各自でご用意ください。
- 駐車場に限りがございます。できる限りお乗り合わせの上ご来場ください。



＜大淵先生ご略歴＞

1962年生まれ。川崎リハビリテーション学院理学療法科卒。
岡山県庁職員を1年経験の後、新潟の急性期医療機関に勤務。
その後、介護保険制度の開始とともに介護サービス事業所勤務に就き、施設ケアマネ・特養副園長・民間会社にて介護施設立ち上げ・福祉用具会社勤務などを経験。現在は（有）スマイル所属、新潟県内7ヶ所の介護現場のフォローしつつ教育研修を行っている。
その他、依頼に応じて、民間セミナー会社、日本リハビリテーション協会車いすSIG、日本車椅子シーティング協会、テクノエイド協会の研修会への出講や、書籍執筆などを行っている。

＜研修内容＞

拘縮発生メカニズム 適切なポジショニングとは？
ベッド上姿勢の考え方 拘縮を発生・悪化させない工夫
拘縮の強い方へのポジショニング・褥瘡発生メカニズム
姿勢ケアと嚥下ケアの考え方 など
(内容は変更になることもございます)

島根生活支援リハビリテーション・ケア研究会

FB <https://www.facebook.com/shimane.seikatucare/>

ブログ <http://blog.goo.ne.jp/reha-care>

(悪天候などで開催ができない場合、研究会FBで告知いたします)

お問い合わせ：**shimane.seikatucare@gmail.com**

表題を「研修について問い合わせ」としてお送りください。